

令和4年度 家庭科 授業改善推進プラン

大田区立東糀谷小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・学習したことを実際の生活に活用する機会が増えるように工夫したことにより、日常生活に生かそうとする意欲が育ってきている。
- ・友達との教え合いや互いの作品の良さを見付け合うなど、豊かな関わり合いの中で学習を進められている。

(2) 課題

- ・学習内容の定着度に課題がある。意欲的に取り組めるため、学習の直後はよく覚えている。しかし、しばらく経つと忘れてしまうため、学習の積み重ねが難しい。家庭と連携して学習したことを日常的に行っていく必要がある。
- ・個人の能力や生活経験の有無により、学習の到達度に関して、個人差が大きい。個別指導の充実や教え合いによる共有化が必要である。

2 分析（観点別）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度等
<ul style="list-style-type: none"> ・意欲をもって学習に取り組めるため、知識の習得はおおむねできているが、時間が経つと忘れてしまう。 ・技能面では指先を使った細かい作業が多いため、技能の個人差が大きい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習したことを基に日常生活の問題を見出し、解決方法を考えようとしているが、生活経験の有無によって、個人差がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習への意欲は高く、すすんで学習に取り組もうとしている。

3 授業改善のポイント（観点別）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度等
<ul style="list-style-type: none"> ・授業の中で知識を定着させていくために、引き続き、相互での学び合いの時間をとり豊かな関わり合いの中で知識を獲得できるようにする。 ・家庭と連携して学習したことを生活に生かすようにすることでさらなる定着を図る。 ・技能の個人差については個別指導を続けていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の中で思考力を定着させるために、日常生活に生かしていくという視点で学習の振り返りを行わせる。 ・家庭と連携して、学習したことを実際に生活に生かしていけるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に学習に取り組む態度を養うために、引き続き、実習や実技などの活動の時間を確保していくための授業展開を続けていく。